

評価対象年度	平成 29 年度
1次評価日（課長等）	30年 9月 28日
2次評価日（部長等）	30年 9月 28日

施策評価表

1 施策の概要

施策名	母子保健の充実	コード	4-3
この施策の主な内容（細施策）	(1) 妊娠・出産に関する安全・安心への支援 (2) 子どもの健やかな発達の促進と育児不安の軽減 (3) 思春期からの保健対策の強化と健康教育の推進		
第4次総合計画におけるこの施策の目的	未来を担う子どもを安心して産み育てられるよう、妊娠、出産、育児について健診や訪問等を行うことにより、母子の健康保持増進を図る。		
担当部課	部 健康福祉部	課等 健康推進課	作成者 林 康範

●施策の実施内容 (D0)

2 施策指標の達成状況

* 第4次総合計画における目標指標の達成状況（最終年度：30年度）

施策指標名	単位	27年度	28年度	29年度			30年度	31年度
		実績値	実績値	目標値	実績値	達成率	目標値	目標値
① 3～4ヶ月健診受診率	%	95.8	97.5	100.0	98.4	98.4%	100.0	
指標説明	母子保健法に定める健診対象者の受診割合							
② 9～10ヶ月健診受診率	%	96.0	97.2	100.0	97.6	97.6%	100.0	
指標説明	母子保健法に定める健診対象者の受診割合							
③ 1歳6ヵ月健診受診率	%	99.1	98.0	100.0	97.2	97.2%	100.0	
指標説明	母子保健法に定める健診対象者の受診割合							
④ 3歳児健診受診率	%	99.0	97.8	100.0	95.0	95.0%	100.0	
指標説明	母子保健法に定める健診対象者の受診割合							

3 施策全体にかかる合計コストの推移

* 項目6より「直接事業費」「人件費」の合計を自動表示

単位：千円

	27年度	28年度	29年度	30年度（予算）
直接事業費	52,271	49,778	53,083	63,847
人件費	25,840	26,640	26,640	26,640
合計コスト	78,111	76,418	79,723	90,487

●施策の評価 (CHECK)

4 施策の現状評価

* 29年度に施策の目的がどこまで達成できたか、施策の進行状況に関する順調／不調の判断

不妊・不育に悩む者に対し、治療費の助成等を実施し、経済的負担の軽減と出生率向上に努めた。
乳幼児健診をはじめ各種母子保健事業を通じ、子どもの健やかな発達を促し、健康管理を行うとともに、育児支援として、各家庭状況に応じた保健・栄養・歯科指導により、育児不安の軽減、安心して育児に取り組める環境づくりの向上を図ることができた。

* 岡谷市の現状のうち、この施策にとって強み／弱みとなる要因

岡谷市の強み	乳児のいる家庭への全戸訪問により、養育環境等の把握ができています。
岡谷市の弱み	現在、岡谷市民病院で分娩を受け入れていない。

5 今後の外部環境の変化

*30年度以降に予測される社会・経済などの環境変化のうち、この施策に具体的に影響する要因

有利に働くもの	全国的な少子化対策の中で、子育て支援体制が充実してくる。
不利に働くもの	国でも少子化対策を実施しているが、少子化、核家族化の一層の進行が予想され、また人間関係の希薄化が進み、家庭や地域における子育て機能の低下が懸念される。

●改善の内容 (ACTION) / 次年度の計画 (PLAN)

6 平成31年度 施策を構成する事務事業の方向性

●基本的な考え方

*優先して実施する分野=優先度がA・Bの事業：拡大する事業や新規事業の内容、優先的に実施する理由
*見直しを行う分野 =優先度がC・Dの事業：見直しの内容、見直しや廃止をする理由

優先して実施する分野	妊娠・出産・育児について、包括的に支援できる相談体制の整備や、産後のケアとして母乳相談等の充実が図られてきた。 今後は、それら事業の活用促進を図っていく。
見直しを行う分野	

●31年度の優先度

*方向性が「継続」の事業についてA~Cを、「新規事業」の事業についてAをランク付け。方向性が廃止、完了、統合となっている場合は「-」を付する。 直接事業費・人件費の単位：千円

No	新規事業	様式	実施義務	事務事業名	成果指標		直接事業費			人件費	妥当性	方向性	優先度
					指標名	単位	27年度	28年度	29年度				
1		一般	あり	母子保健事業	教室・保健指導等参加者数	人	6,034	6,773	11,200	高い	継続して実施	B：現状維持	
							6,610	8,844	12,800				
							5,978	10,320	12,800				
							6,207	10,881	12,800				
2		一般	あり	母子健康診査事業	乳児健診、1歳6カ月健診・3歳児健診の受診率	%	97	42,962	9,840	高い	継続して実施	B：現状維持	
							98	38,343	9,440				
							97	40,137	9,440				
							-	50,180	9,440				
3		一般	あり	乳幼児家庭訪問指導事業	訪問実施割合	%	99	2,536	4,800	高い	継続して実施	B：現状維持	
							97	2,591	4,400				
							100	2,623	4,400				
							100	2,786	4,400				
4													
5													
6													
7													
8													